

R7.7.29 令和7年度第1回久喜市総合教育会議

学校施設の維持管理について

教育委員会 学校施設課

学校施設課が管理する施設

(1) 市全体の公共建築物に占める学校施設の割合 (令和2年度末現在)

	施設数	延床面積(m ²)
市全体	182	346,002.04
うち、学校施設課	33	195,253.17

➡ 全体面積のうち、
約56%が学校施設

(2) 学校施設の老朽化状況 (令和6年度末現在)

10年未満	10年以上～ 20年未満	20年以上～ 30年未満	30年以上～ 40年未満	40年以上～ 50年未満	50年以上	合計
0	4	10	30	63	22	129

➡ 管理棟数129棟のうち、85棟(約66%)が築年数40年以上

学校の外壁が落下する事故が発生



↑ ①外壁落下時の状況



↑ ②緊急の安全対策

③外壁点検及び落下防止対策工事 →



市としての対応 1

- (1) 迅速に対応するため職員数を増員
教育総務課 施設管理係 を 5名 から 8名 (+臨時職員1名) へ
- (2) 「教育総務課 施設管理係」 から 「学校施設課」
組織体制を見直し、学校施設の維持管理と学校再編のハード業務の担当課へ

➡ 市を挙げて施設改修に取り組む体制づくり

市としての対応 2

(単位：千円)

当初予算	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
小学校維持管理事業	369,015	368,032	455,706	1,867,696	1,065,367
中学校維持管理事業	190,628	221,068	239,397	1,172,734	647,041
合計	559,643	589,100	695,103	3,040,430	1,712,408

- ・ 久喜東小学校の外壁落下事故が発生した令和5年度以降、予算額が大幅に増加

➡ **子どもたちの安全を守るための予算を大幅に拡充**

学校施設課における取り組み

- (1) 外壁・屋上防水の計画的な改修
- (2) 学校施設改修基本方針の策定
- (3) 屋内運動場への空調設備の設置

(1) 外壁・屋上防水の計画的な改修

- ・業者による点検結果を受け、劣化が進んでいる学校から順次外壁改修・屋上防水改修工事を実施。

➡児童生徒の安全を第一に考え、
外壁改修工事を先行して実施。

		外壁改修工事		屋上防水改修工事	
		小学校	中学校	小学校	中学校
設計	R6年度	5	1	8	4
	R7年度	5	0	0	0
	合計	10	1	8	4
工事	R6年度	8	5	2	2
	R7年度	6(1)	2(3)	0	0
	合計	14(1)	7(3)	2	2

・括弧内の数値は、2期目の工事実施校。

・数値は令和7年度6月補正までの実施数。



改修前

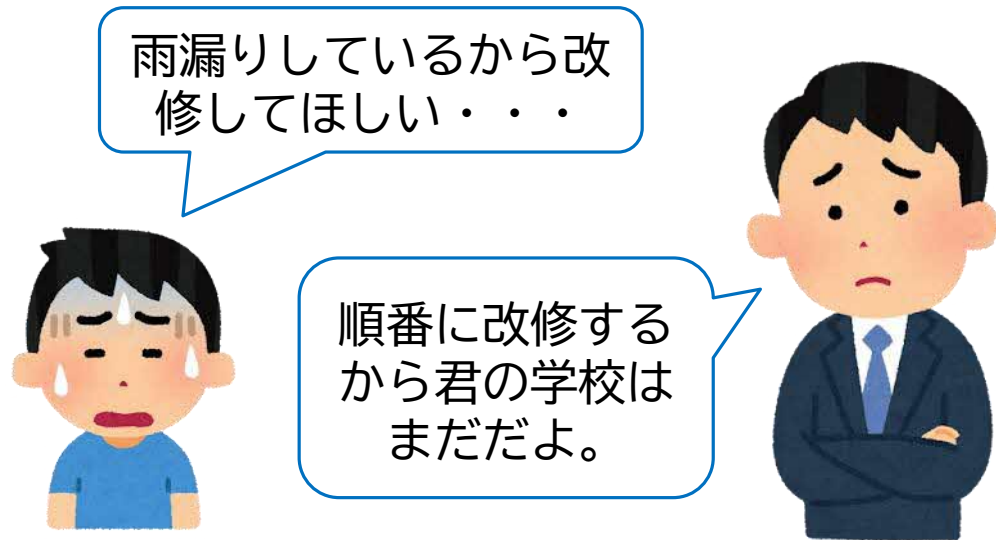


改修後

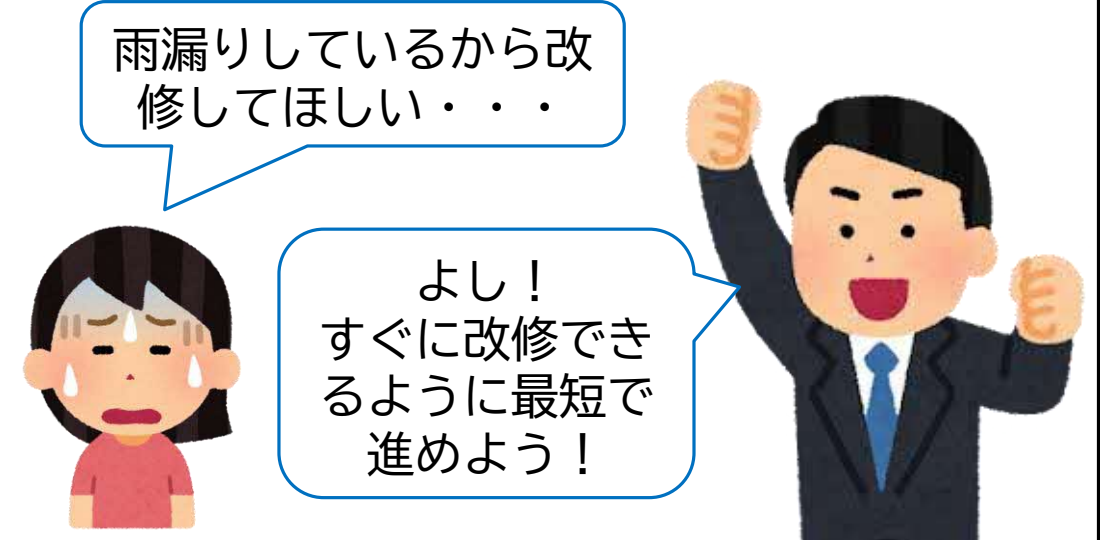
(2) 学校施設改修基本方針の策定

今までの 大規模改造基本方針 を見直し、随時対応が可能な 学校施設改修基本方針 を策定

大規模改造基本方針



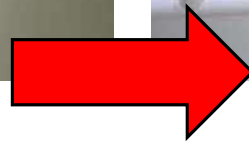
学校施設改修基本方針



(2) 学校施設改修基本方針の策定



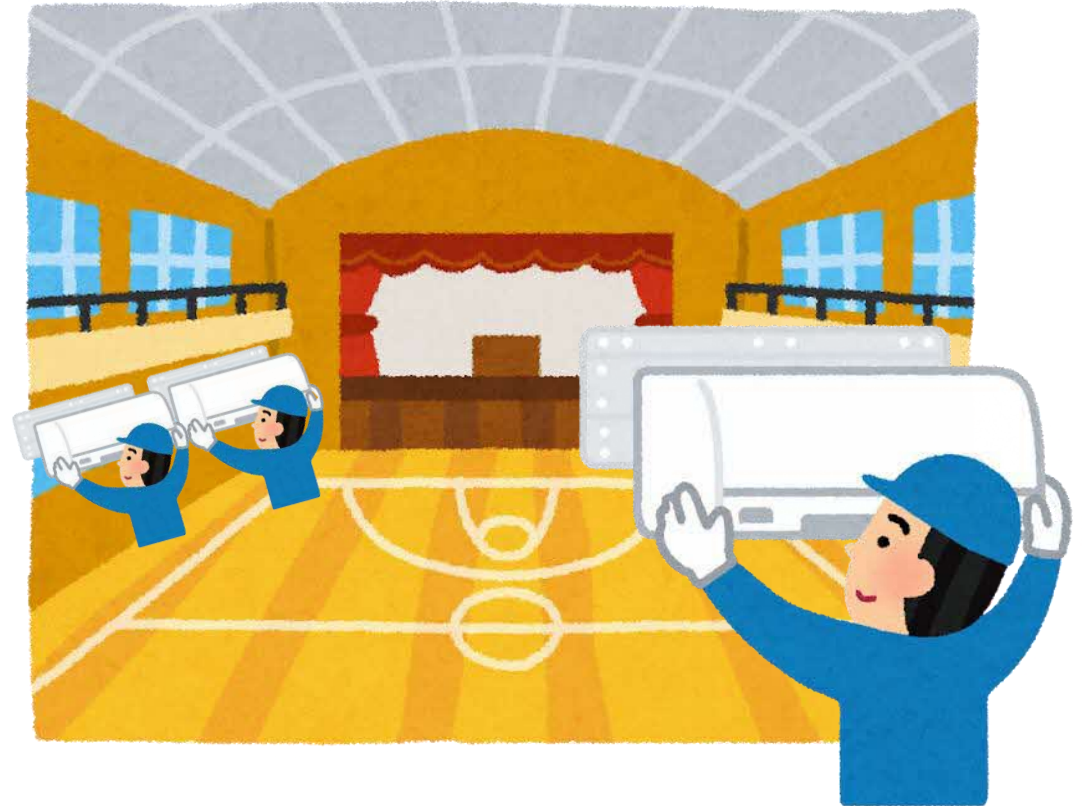
改修前



改修後

(3) 屋内運動場への空調設備の設置

- ・ 市内全中学校の屋内運動場へ空調設備を設置するための工事を実施中
 - ・ 令和7年度中に設置完了予定
- ➡ 夏場の授業や、部活動の負担軽減
- ➡ 避難所機能の向上



最後に ～今後の課題～

- ・ 外壁改修工事及び屋上防水改修工事の早期実施
 - ・ 照明設備のＬＥＤ化
 - ・ トイレの洋式化率の向上
 - ・ バリアフリー化の推進
 - ・ 給排水設備の改修
 - ・ 小学校の屋内運動場への空調設備の設置
 - ・ 樹木の適正管理
- etc…

➡ 早期に改修に取り組めるよう計画的に進めていく

